みんなの未来へ
SDGsアクション

SDGs…Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）

ＳＤＧｓとは、持続可能で誰ひとり取り残されない、よりよい社会を目指す国際目標。みんなで力を合わせて、大切な自然や文化、人々の関わりなどを維持することが、みんなが笑顔でい続けられる豊かな未来につながります。
ＳＤＧｓの達成につながる農業やＪＡの取り組み、地域の組織活動などをお伝えします。

生産者、ＪＡ、農業関係機関が連携して ダリアの高温対策を検討

13 気候変動に具体的な対策を　15 陸の豊かさも守ろう　17 パートナーシップで目標を達成しよう

記録的な猛暑などの気象経過や自然災害が常態化しつつあるなか、安定した生産体制を目指して生産者やＪＡ、農業関係機関が情報共有しながら対策に取り組んでいます。

令和５年度の当ＪＡ産のダリアは、７月の大雨やそれ以降の連日の酷暑が影響し、出荷量と販売額がともに前年度比４９％と下回りました。２月９日（金）に秋田市雄和サイクリングターミナルで開かれた実績検討会では、生産者らが品種の選定や資材を活用した高温対策などを学びました。秋田国際ダリア園の鷲澤康二園長がおすすめの品種の栽培特性を解説したほか、（株）大田花きや梅田生花市場の担当者から各品種の評価も生産者に繋ぎました。秋田地域振興局農業振興普及課はハウス内に熱がこもらないようなネットの活用方法や防蛾灯などを紹介し、生産者はそれぞれに合った対策を検討しました。

AKITA SDGs
ＪＡ秋田なまはげは
秋田県ＳＤＧｓパートナーです

キラッと女性部

女性部の活動の様子をお届けします！

若美地区部員が辰の置き物作りを楽しむ

１月16日（火）、若美地区の部員が「家の光」12月号を活用して、今年の干支にちなんだ辰の置き物作りを若美支店で行いました。部員間で会話を楽しみながら、フェルトを縫い合わせたり花飾りをアレンジしたりして、丸みがかわいい辰が完成しました。

全県JAフレッシュ交流会 メディカルアロマを使った講座

１月20日（土）、県内のJA女性部のフレッシュ部員が秋田県JAビルに集まり、交流会が行われました。メディカルアロマを使ってリップクリームやハンドクリームを作るワークショップに挑戦。昼食時には県産米の品種の食べ比べなども行い、地域を超えて交流を深めました。

筆ペンレッスンなどに 追分地区部員が挑戦

１月30日（火）、追分地区女性部の講習会が金足地区コミュニティセンターで開かれました。筆ペンで祝儀袋などにきれいな字を書けるように、先生の実演をもとに書いて練習し、文字のバランスの取り方などを学びました。「家の光」7月号に掲載されたビーズの手まりストラップ作りも楽しみました。

今後の活動予定
女性部総会…４月11日（木）
※女性部員には後日案内文書をお送りします。

私たちと一緒に活動しませんか！
「当JA女性部に興味がある」「活動の様子を見学してみたい」という方は、お気軽にお近くの女性部員もしくは女性部事務局（営農企画課：018-832-6652）まで♪

建物が自然災害・火災などの被害にあったら
JA共済をご契約のJA支店またはJA共済ホームページの建物事故通知Webフォーム（24時間・365日受付）にご連絡ください